

# GT-ROLLER®

## Q1.1

### 取扱説明書

ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください

2016.04.01版



## GT-Roller Q1.1 ご使用に関する情報

GT-Roller Q1.1 は今までにない構造と、特徴を備えた新しいタイプのトレーナとなっています。

本取扱説明書をよく読み、安全にご使用ください。

(本製品使用中に発生した事故による損害、怪我等については、全て使用者の責任とし当方では一切の責任を負いません)

### 適応する自転車

一般的なスポーツサイクル車に対応

ホイールベース：950～1050mm

タイヤ幅が大きくなると、本製品の脱輪防止ローラーを乗り越える場合があります。

また、ブロックタイヤなども同様の場合があります。

### 設置場所

- ・砂利、未舗装な場所など、凸凹がある場所には設置できません。
- ・ゴム足すべてが地面に接地する場所でご使用ください。
- ・絨毯、トレーニングマットなど、使用時に沈み込む場所に設置する場合、ローラーが接触する場合がありますので、十分に確認を行ってください。

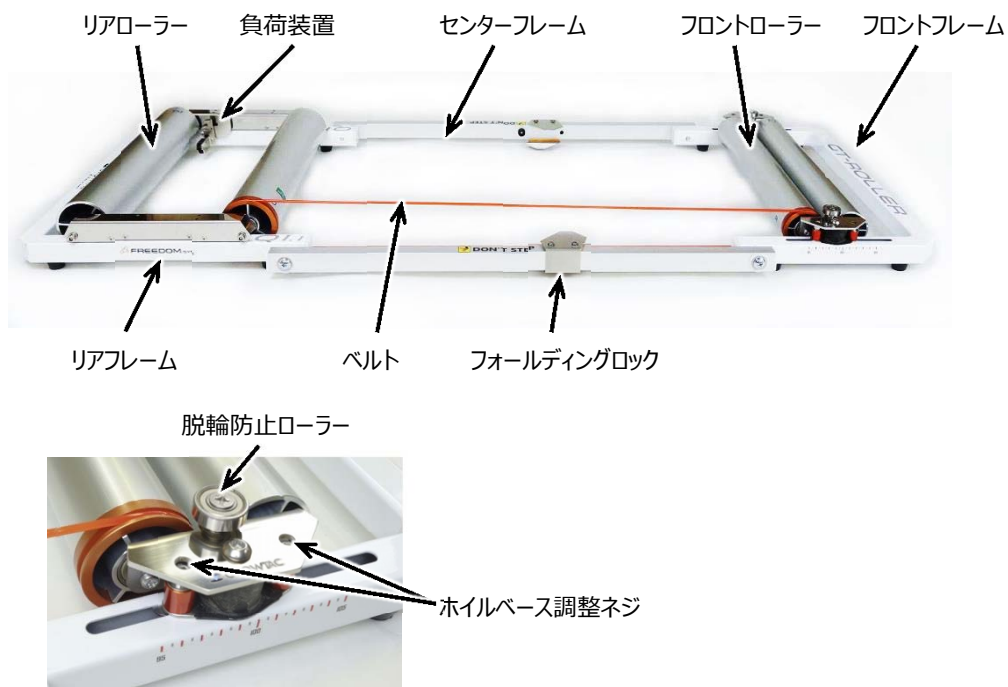
### 乗車前(トレーニング前)の確認

- ・ホイールベースが合っていることを確認してください。  
ずれている場合、正常にFREEDOM.SYSが動作しません。  
取扱説明書に従って調整して下さい。
- ・トレーニング前にタイヤの空気圧が指定圧であることを確認してください。  
空気圧が低い場合、タイヤサイドに亀裂が生じたり、パンクすることがあります。
- ・タイヤサイドのひび割れなどの確認をしてください。  
タイヤが劣化や痛んでいる場合、タイヤが裂ける恐れがあります。
- ・砂などの付着、異物の食い込みがあるタイヤを使用すると、ローラーが異常摩耗します。
- ・パターン付のタイヤを使用した場合、騒音が増します。

### その他

- ・GT-Roller Q1.1 はバランスを取りながら使用する必要があります。  
大きくバランスを崩した場合、転倒する可能性があります。  
また、激しい体重移動やトレーニングを行うと、脱輪、転倒する恐れがあります。
- ・後輪のブレーキ禁止。  
トレーニング中、ブレーキをかけた場合、転倒する可能性があります。
- ・定期的にネジの緩みなどの点検を行ってください。
- ・調整には、6角レンチ(5mm)が必要です。

## 各部名称



### **FREEDOM.SYS**

自転車の動きに合わせて4本のローラーをコントロールする機構の総称  
ハンドリング、走行の安定性を向上します。また、上り勾配を再現します。

## 基本的な使い方と調整方法

### ①設置

設置場所を決めます。

出来るだけ水平な場所に設置してください。

砂利、未舗装路など、凸凹のある場所には設置できません。

絨毯、トレーニングマットなど、使用時に沈み込む場所に設置する場合は、ローラーがマット等に接触しないか、十分に確認を行ってください。

バランスを崩した場合などに備えて、手すりや壁などの近くに設置することをお勧めします。

また、乗り降りしやすいように踏み台を使用することをお勧めします。

注)センターフレームを踏むと破損する場合があります。

### ②準備

1. フォールディングロックを外側にスライドし、ロック解除します。
2. フロントフレームを持ち上げ、展開します。
3. ホイールベース調整を行っていない場合は次項「ホイールベース調整」を行ってください
4. ベルトをプーリーに掛けます。  
フロントフレームを回転させ、ベルトを緩めると掛けやすいです(下図を参考)



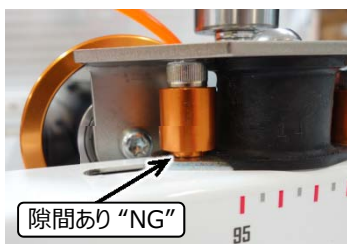
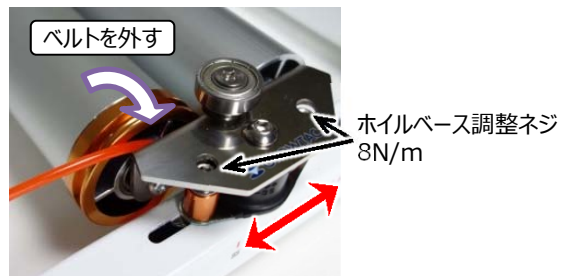
フロントフレームを立てると、ベルトが緩みます

## ホイールベース調整

**必ず調整してください。**

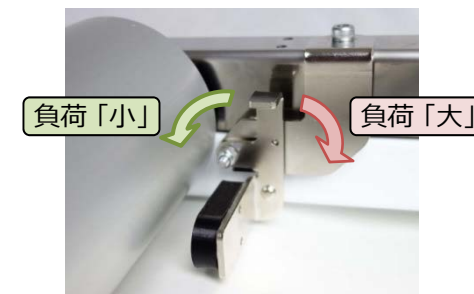
**ホイールベースが未調整の場合、FREEDOM.SYSが正常に機能せず、脱輪や自転車が飛び出すなどの事故につながる可能性があります。**

1. 前後プーリーからベルトを外側に外します
2. ホイールベース調整ネジ(計4本)を緩めます。
3. 使用する自転車を載せ、ハンドルを真っ直ぐにして
4. ください。
5. フロントハブ中心の真下にフロントローラー間の隙間に  
来るように、フロントローラーをスライドしてください。
6. フロントフレーム横にある目盛を参考に、左右同じ  
位置にあるか確認してください。
7. ホイールベース調整ネジ(4本)を締めます(8N/m)
8. 調整後、スペーサーが正しく挿入されているか確認し  
てください。



## 手動負荷装置の使い方

負荷は5段階に調整可能です。



## フロントUp機能について

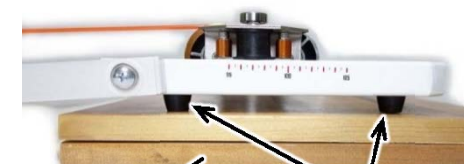
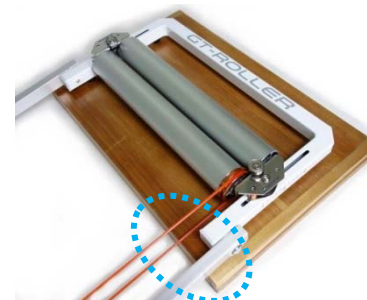
フロントUp機能はフロントフレーム部分を持ち上げることで、勾配0~10%の上り坂と同等な状態を再現できる機能です。

**「0%を下回る、下り坂状態」「10%を超える、上り坂状態」は危険ですので行わないでください。**

1. 丈夫な板や、しっかりした雑誌などを台として、左右同じ高さで床と平行に置きます。
2. 台の上にフロントフレームを置きます。
3. 左右2個ずつある、ゴム足がしっかり乗っているか？確認します。  
また、ベルトやセンターフレームが台に接触していないか？確認します。

自転車のホイールベースが100cmの場合、フロントフレームを1cm持ち上げると1%の勾配を再現出来ます。

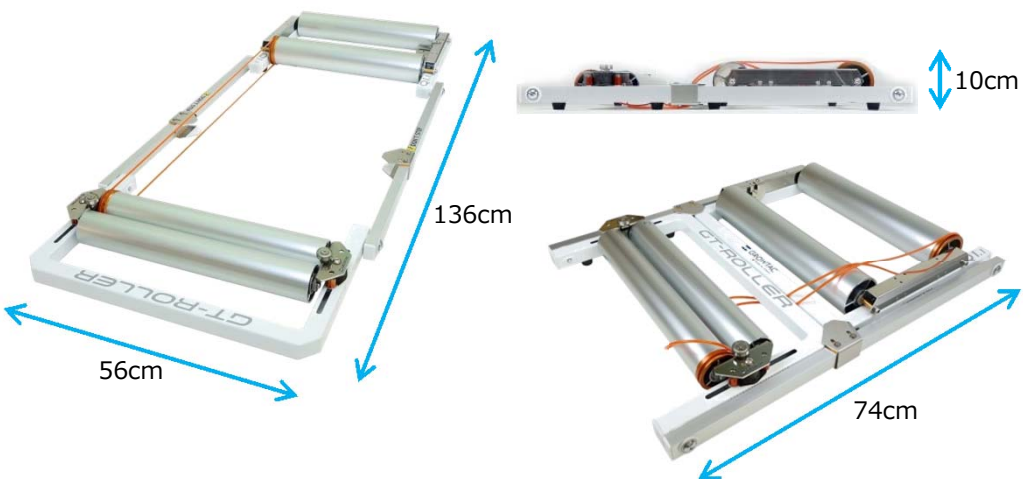
$$\text{台の高さ} = \frac{\text{ホイールベース} \times \text{勾配}(\%)}{100}$$



台にベルトやセンターフレームが接触しないこと

## 仕様

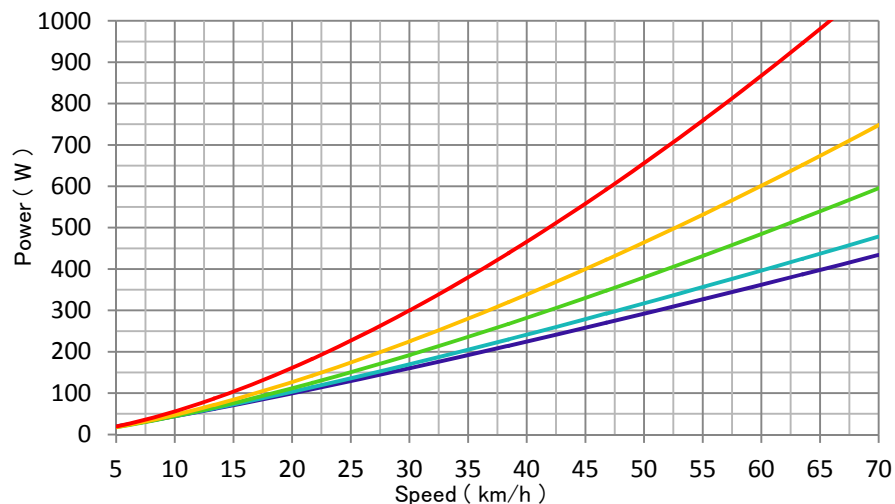
### サイズ(mm)



### 重量

約13.5kg

### (参考)負荷特性 (使用者の体重、タイヤの状態などで数値は変化します)



## 保証書

- 保証期間中に取扱説明書と本製品添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で本製品が故障した場合には、当方は、本規定に従い、無料で修理を行います。  
修理をご依頼される場合は、必ず“本保証書”と“レシートなど購入日を証明出来るもの”を本製品にご添付ください。  
なお、本保証書は再発行いたしませんので大切に保管ください。
- 本製品の修理を希望される場合は、**購入された販売店まで連絡ください。**  
保証期間中でも、次のような場合には、**保障対象外**となります。
  - 本保証書と購入日を証明できるレシート、納品書等が本製品に添付されていない場合
  - 本保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合(購入店、購入日等)
  - 使用上の誤りでの故障・損傷の場合(メンテナンス不足含む)
  - 火災、地震、水害、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、による故障・損傷の場合
  - 有寿命部品や消耗品(ローラー、ベアリング、ベルト等)の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
  - お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
  - お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。(例：埃、錆、カビ、虫等の侵入による故障等)
  - 機能、性能上、問題にならない、小傷やへこみ
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本製品、使用中に発生した事故による損害、怪我等については、全て使用者の責任とし当方では一切の責任を負いません。
- 予告なしに、製品改良の為に、製品の仕様・デザインを変更することがあります。仕様変更前製品の仕様変更後製品への交換等の保証は一切行っておりませんので予めご了承下さい。

※保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、販売店または、(株)グロータックへお問い合わせください。

品名	GT-Roller Q1.1			
お客様氏名	様			
お客様ご住所 電話番号	〒			
保障期間	お買い上げ日	年	月	日より1年間
販売店名 住所、電話番号				

開発・製造元 株式会社 グロータック  
〒211-0013 神奈川県川崎市中原区上平間186-24  
info@growtac.com